

News Release

2020年9月25日

株式会社サートプロ
代表取締役社長
近森 満

日本初！資格証明書のデジタル化にブロックチェーンを導入 サートプロと LasTrust が「資格の DX」を目指し実証実験を開始

株式会社サートプロ（以下サートプロ、代表取締役 CEO：近森 満／本社：東京都渋谷区）と、「LasTrust 株式会社」（以下 LasTrust、代表取締役：坪 健太/本社：東京都文京区）は、サートプロが運営管理を行う各種団体の資格証明書を、LasTrust のブロックチェーンを活用した証明書発行 SaaS・CloudCerts で、証明書デジタル化の実証実験（PoC）を 2020 年 9 月下旬より開始いたします。



サートプロは「先端技術を学び、デジタル社会を牽引する技術者を育成する」をビジョンに、また LasTrust は「見えざる個人の価値を可視化する」をビジョンとし、お互いの理念のもとに、今回の実証事業では新しい価値創造を実現し、いままでにない有資格者への価値提供、デジタル化による利便性向上を提供します。

実証実験では IoT 検定（IoT 検定制度委員会）の合格証デジタル化に取り組みます。

デジタル化の対象とする資格

IoT 検定プロフェッショナル・コーディネータ合格証

実証実験の背景と目的

サートプロは、2006 年より技術者向け資格検定・認定試験制度の企画・開発・運営等の教育支援業務を提供し、日本のものづくりのカルチャーを世界に発信することを目標にしています。

当社が運営管理を行う資格の多くは現在、紙で発行・運用しておりますが、合格証を合格者へお渡しするまでのリードタイムや発行・管理コストの改善、有資格者側の利便性向上を鑑み、今回のデジタル化実証実験を行うことを決定しました。

有資格の証明書をデジタル化することで、下記の付加価値や新しい可能性を見出し、「資格の DX（デジタル・トランスフォーメーション）」を実現することを実験の目的としています。

1. ペーパーレスの実現。環境面への配慮とサステナビリティ（SDGs）の確保
2. デジタル化による有資格者の利便性の向上（有資格証明のスマホ管理、デジタル有資格証明書の URL 送付、SNS への連携等）
3. 有資格者の実績をブロックチェーンに記録することで、個人の実績を永続的かつセキュアに担保
4. 紙代、印刷費、郵送費などの間接費の削減
5. 紙の証明書の作成・送付作業などを撤廃し、付加価値を生む業務へリソースを分配すること



ブロックチェーン技術を活用する理由

証明書をシンプルにデジタル化するだけであれば、JPG や PDF といった画像データでも可能ですが、ソフトウェアが普及した現在、誰でも簡単に編集（改ざん）ができてしまう以上、汎用的な画像データを証明書の「原本」として扱うにはセキュリティ面に課題がありました。

しかし、ブロックチェーンには

1. 一度書き込んだ情報を変更できない耐改ざん性
2. ブロックチェーン上に分散管理しておくことで、資格提供団体の状態に関わらず半永久的に実績の記録が残る
3. 資格証明書の有効性をゼロコストで検証できる

という利点があり、ここにブロックチェーン技術を適用する必然性があると考えています。

	紙	デジタル(JPG・PDFなど)	ブロックチェーン証明書
証明書の 押印作業	印刷した書面を上長に 決済+上長による押印	押印不要。別途システム 電子署名などが必要 (PDFの場合)	押印不要。 ブロックチェーンの アカウントで管理
証明書を 渡すまで	送付先住所確認+ 印刷+封入+発送	メールによるファイル添付	メールによるファイル 添付や URL の送付
発送までの 時間	申し込みから 数日～数週間(海外の場合)	即時発行	即時発行
原本の 保管・管理	紙の原本の保管が必要	セキュリティが 担保されたサーバが必要	ブロックチェーン上に 原本の写しを記録※ 原本はスマホやブラウザ上で 表示・管理・送付可

※永久保管。チェーン上に記録し続ける管理費はゼロ

実証事業の予定

2020 年 9 月 実証事業開始

2020 年 10 月 証明書デジタル化の予備提供開始と市場調査

2020 年 11 月 資格証明書デジタル化の検証

2020 年 12 月 資格証明書デジタル化の本格運用（検証後決定）

実証の内容

- ・ 特定の期間に資格証明書デジタルを配布予定
※紙の証明書と併用
- ・ 期間内の対象者にアンケートを実施、利用状況や感想など取得し検証を行う予定

デジタル化の対象とする資格・試験（実証事業）

検定名（認定団体）

IoT 検定 (IoT 検定制度委員会)

<http://www.iotcert.org/>



IoT 検定は、IoT (Internet of Things) に関わるすべての人を対象としている検定試験です。技術的な視点だけでなく、マーケティングやサービスの提供、ユーザーの視点から必要となるカテゴリ、スキル要件などを網羅し、それぞれの立場で IoT を企画・開発・利用するために必要な知識があることを認定します。

実証実験後の展望

本実証実験後は、資格のデジタル化には留まらず、各資格にスコアや属性情報を追記することで有資格者のスキルを可視化するなどデジタル・トランスフォーメーションの取り組みを強化し、「資格」という社会的資産の価値の底上げに寄与したいと考えております。

サートプロが管理・運営をおこなっている Android 技術者認定試験制度、XML マスター、アジャイル検定、E 検定も順次、実証検証後に移行を行う予定です。

会社概要

商号 : LasTrust 株式会社



代表者 : 坪 健太

所在地 : 〒105-0004 東京都港区虎ノ門 4 丁目 3-1 城山トラストタワー4 階

事業内容：あらゆる証明をデジタル化するブロックチェーン証明 SaaS の運営

U R L：<https://lastrust.io/>

商号：株式会社サートプロ



代表者：代表取締役社長 近森 満

所在地：〒151-0053 東京都渋谷区代々木 1-55-2 大和ビル 5 階

事業内容：資格検定・認定試験事業、人材育成・教育支援事業、コンサルティング事業

U R L：<https://www.certpro.jp/>

本プレスリリースに関する問い合わせ窓口

LasTrust 株式会社 広報担当：坪（あくつ）

tel：：080-7392-0152 e-mail：：info@lastrust.io

株式会社サートプロ 担当窓口：引地英治

e-mail：：info@certpro.jp